

学会における発表時の利益相反状態の開示について

●口演(シンポジウム、パネルディスカション、一般演題など)スライドを用いて発表する場合

1. 開示方法は、発表時のスライドにテンプレート(3ページ)を用いて開示して下さい。
2. 金額については発表時に様式1の金額の項目(2ページ)を参照し、該当する項目があれば該当の行の【あり】を残し、【なし】を削除してください。また、該当がなければ【なし】を残してください。または、すべて該当しない場合は4ページのスライドを用いて下さい。開示の具体例(5ページ)

●POSTER(POSTER DISCUSSIONを含む)

1. 開示基準は口演に準じます。
2. 開示方法は、テンプレート(6ページ)を用いて開示して下さい。すべて該当しない場合は8ページのテンプレートを用いて下さい。開示の具体例(7ページ)
3. 開示方法は、POSTERなどのCONCLUSIONの後に記載、または別用紙に印刷して掲示してください。

学会における発表時の利益相反状態の開示について

筆頭演者の利益相反自己申告基準

	金額
(1) 役員・顧問職・特許料	100万円以上
(2) 株	利益100万円以上/全株式の5%以上
(3) 講演料・原稿料など	100万円以上
(4) 研究助成金・寄附等	200万円以上
(5) 委受託研究	200万円以上
(6) 専門的助言/証言	100万円以上

筆頭演者の利益相反状態の開示

	該当の状況	企業名称
(1) 役員・顧問職・特許料	あり・なし	
(2) 株	あり・なし	
(3) 講演料・原稿料など	あり・なし	
(4) 研究助成金・寄附等	あり・なし	
(5) 委受託研究	あり・なし	
(6) 専門的助言／証言	あり・なし	

筆頭演者の利益相反状態の開示

すべての項目に該当なし

筆頭演者の利益相反状態の開示

	該当の状況	企業名称
(1) 役員・顧問職・特許料	なし	
(2) 株	なし	
(3) 講演料・原稿料など	あり	A社
(4) 研究助成金・寄附等	なし	
(5) 委受託研究	なし	B社
(6) 専門的助言/証言	なし	

POSTER DISCUSSION or POSTER
筆頭演者の利益相反状態の開示

	該当の状況	企業名称
(1) 役員・顧問職・特許料	あり・なし	
(2) 株	あり・なし	
(3) 講演料・原稿料など	あり・なし	
(4) 研究助成金・寄附等	あり・なし	
(5) 委受託研究	あり・なし	
(6) 専門的助言／証言	あり・なし	

筆頭演者氏名：

第 回日本甲状腺外科学会総会

POSTER DISCUSSION or POSTER

筆頭演者の利益相反状態の開示

	該当の状況	企業名称
(1) 役員・顧問職・特許料	なし	
(2) 株	なし	
(3) 講演料・原稿料など	あり	A社、C出版社
(4) 研究助成金・寄附等	なし	B社
(5) 委受託研究	なし	
(6) 専門的助言/証言	なし	

発表者氏名:

第 回日本甲状腺外科学会総会

8ページ:ポスター発表開示例(すべての項目に該当なしの場合)

POSTER DISCUSSION or POSTER

筆頭演者の利益相反状態の開示

すべての項目に該当なし

発表者氏名:

第 回日本甲状腺外科学会総会